

# しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2014年度 Vol.2



## 環境学習講座のご案内

10~12月の  
子供&大人向け  
講座計画です

### 都会の身近な鳥たちの暮らし 増える鳥 減る鳥

カラスが増え過ぎ、スズメは減っている…？  
本当のところはどうか？都市に生息する野鳥  
の生態とその最新事情を紹介します。

(対象：一般)

- 開催日/10月26日(日)
- 募集/9月21日から
- 講師/柴田佳秀氏(科学ジャーナリスト)



### 再生可能エネルギーの現状と今後の見通し

温室効果ガス削減のために、再生可能エネルギーの  
果たす役割と導入促進に向けての取り組み、現状を  
紹介します。(対象：一般)

- 開催日/10月31日(金)
- 募集/10月1日から
- 講師/奥村実氏(再生可能エネルギー推進協会理事)



### 頭のいい江戸のエコ生活

江戸は世界に誇る究極のエコ社会で、捨てるという  
発想はなく、賢く使い切ることで日々の生活に満足  
していました。(対象：一般)

- 開催日/11月9日(日)
- 募集/10月11日から
- 講師/菅野俊輔氏(江戸文化研究家)



### 空箱でつくるジオラマカレンダー

段ボールなどの空箱と、家の中にある不用品、毛糸、  
おもちゃ、雑誌・新聞、布きれ等を使って  
カレンダーを作ります。

(対象：小学生と保護者)

- 開催日/11月2日(日)
- 募集/10月1日から
- 講師/竹中信子氏  
(リサイクルアート作家)



自由に  
作ろう。

### 天体写真と星空のお話

美しい星空と写真観賞…そして大気環境・光害・省エ  
ネルギーのお話を聞きます。(対象：一般)

- 開催日/11月16日(日)
- 募集/10月21日から
- 講師/飯島裕氏(天体写真家)



\*講師撮影「はやぶさの帰還」→

### 香り豊かな入浴剤 エコ素材で“バスボム”を作ろう

「バスボム」とは、溶ける際に  
シュワットという音を楽しむことが  
できる入浴剤です♪(対象：一般)

- 開催日/11月30日(日)
- 募集/11月1日から
- 講師/深沢秀治氏(環境教育振興協会)



### 光と色のふしぎ探検

赤・青・緑のLEDで「光のジュース」を  
作ります。(対象：小学生と保護者)

- 開催日/12月7日(日)
- 募集/11月11日から
- 講師/久保利加子氏(茨城県おもしろ理科先生講師)



\*講座の名称、開催日、内容などはいずれも予定です。  
応募方法等については「広報しながわ」や品川区環境情  
報活動センターのホームページに掲載します。

# 環境記者活躍中

## 聖蹟公園にて花壇の花植え替え



8月26日、聖蹟公園にて花壇の花植え替えを行いました。7～8月は太陽の光が強く、草花を植えても管理が大変です。植えても枯らすことが多く、気温が多少下がった頃合いを見計らって実施しました。今回はボランティアで武蔵大学、跡見学園女子大学、東京医療保健大学の学生さんがボランティアで参加してくれました。

植えた草花は、ニチニチ草、サルビア、メランポジュウム、ペンタスの4種類で、植える間隔や花の色など全体のバランスを考えながら行いました。花植えの開始前に草抜きをして、土を柔らかく起こしてから植え替えを開始。雑草の



量は45リットルのゴミ袋4袋分になりました。

草花一つひとつをプランタから取り出し、固まっている根を手で柔らかくもんで植えていきました。今にも雨が降り出しそうな空でしたが、降られることもなく、約2時間の作業で無事きれいに植えることができました。

今回は、学生ボランティアさんが参加。若いせい、腰が痛いという人がいなく、笑顔でポーズをとってくれました。



(環境記者 小野文義氏)

## キノコは植物でしょうか？

生物を動物と植物の二つに分けていた時代があり、藻類やキノコは植物にまとめられていました。微生物が知られるようになって、栄養摂取の方法(光合成)や運動能力の点で、動物、植物ともつかないものが出てきました。動物界・植物界のほかに菌界が挙げられ、その後原生生物(モネラ)界と原核生物界が加わりました。近年は分子遺伝学の発達で、界という分け方は使われなくなりつつあります。

30年前、自然系の研修会で、一本の木の周りを小さな白いキノコが、ぐるっと取り囲んでいる不思議な光景に出会いました。円は直径が2メートルくらいあり、ずらっと並んだ様子は名前の由来の通り「木の子」どもたちのようでした。キノコの役割や生態を学んだことで、キノコが生えた木は元気がなくなってきた証拠とか、また木の根の広がり具合を目にしました。キノコはカビと同じ菌類に分けられ、生態系の中で分解者として、再生を担う役割があります。

竹林の中にバレーボールのようなキノコ(オニフスベ)を見つけた時は、その大きさに驚きました。食べられると聞きましたが、その気になれませんでした。キノコの中には、いかにも毒々しい色のものがありますが、色では有毒と判断できません。真っ赤なタマゴタケがその例です。



タマゴタケ



オニフスベ

キノコ通の方に勧められ食しましたが、安全と分かっているにもかかわらず、味はわかりませんでした。

今年4月、近くの公園で伐採されたスタジイの根方に、小さな「ツチグリ」を見つけました。根を四方にたどっていくと、いくつかが出ていました。この場所で初めて見たのは2年前の2月で、雪が降った直後でした。

タンスをどかしたら、キノコが生えていたという話も聞きます。小笠原諸島では光るキノコ・ヤコウタケ(グリーンペペ)が有名ですが、ほかに2種見かけました。ガラパゴスでは馬糞のそばに生えるキノコを見ています。キノコは秋だけのものではなく、ある程度の湿度があれば、一年中、いろいろな場所で発生しています。



ツチグリ(上)とスタジイの切り株



ガラパゴスのキノコ

菌床栽培が盛んになってきて、キノコは毎日の食卓に上る食材になりました。近頃はキノコの区別や食べ方・歴史や文化などから出題される「きのこ検定」もあるようです。キノコは漢方薬としても知られています。



ツチグリ(小笠原父島)

(環境カウンセラー 倉田智子氏)

# 夏休み子ども環境学習講座

環境をテーマとした勉強と実験、工作を楽しみました

## 生きもの博士になろう 7月19,24,26日

(環境情報活動センター、しながわ中央公園)

講師：NPO法人生態教育センター 村松亜希子氏、佐藤真人氏

### ①みる、きく、さわる…！ 五感で自然遊び

五感を使った自然観察やゲームを通して、自然のおもしろさと大切さを学び、公園で摘ませていただいたハーブ(ローズマリー)を使って石けんを作りました。



### ②遊んで発見！植物の魅力

公園の葉っぱを観察し、植物探しのビンゴゲームを行いました。植物について楽しく学ぶとともに、葉っぱのスタンプでエコバック作りをしました。



### ③生きものに挑戦！

アリは、食べ物を巣に運ぶときなどは、ニオイをもとに移動します。アリのようにニオイをもとに目的地に移動するゲームを行いました。葉っぱや小枝を使って昆虫カードを作りました。



## 気象予報士から学ぶ気象と環境

8月1,2,3日(環境情報活動センター)

講師：NPO法人気象キャスターネットワーク 気象予報士のみなさん

### ①暑すぎる！東京のふしぎ発見

ヒートアイランド現象で、東京は他の地域よりも気温上昇が大きくなっています。放射温度計を使って、いろいろなものの表面温度を測りました。熱中症対策や紫外線対策についても、実験を通して学びました。最後に風鈴を作りました。



### ②突然の大雨に気をつけよう

雲はどのようにしてできるのでしょうか？実験で雲を作ってみました。大雨やカミナリの時に注意することを学びました。また、綿で雲の図鑑を作りました。



### ③地球温暖化って何だろう？

世界各地で異常気象が報告されていますが、地球温暖化と関係がありそうで、二酸化炭素が原因とのことです。実験で確かめました。最後に雲画像地球儀を作りました。



講座内容の詳細は、環境情報活動センターのホームページ [http://shinagawa-eco.jp/mt\\_kouza/](http://shinagawa-eco.jp/mt_kouza/) でご覧いただけます。

## わが家の緑のカーテン

4月27日に開催した講座「今年こそ緑のカーテンを作しましょう」では、講座の前半に育成環境、適温、用土、肥料等の解説を、後半は種を蒔くところまでの実習で、実際の緑のカーテン作りは各家庭で行っていただくという講座でした。

講座を受講された五十嵐様から、緑のカーテンの写真とともに、出来栄をお知らせ頂きました。



「楽しみにしていたゴーヤは、発芽に失敗してしまいました。発芽したのはアサガオ2苗と大びょうたん1苗です。大びょうたんは、今2階のベランダまで伸びて大暴れです。

大びょうたんの葉

8月16日現在、成り花が3個ついています。落果しないか心配しながら楽しんでいきます。」



## こんな講座を開催しました（平成26年4～8月）

### ●今年こそ緑のカーテンを作しましょう

（一般／4月27日）→ 前掲 Page 3

### ●いろいろな色が見えてくる!?

#### エコで不思議な独楽(こま)作り

（小学生と保護者／5月18日）

端材を利用して、こまを作りました。こまの上に乗せた紙の模様によって不思議な色に見えたり、見え方に違いがありました。



### ●小笠原諸島の自然

（一般／6月8日）

小笠原諸島を昨年訪問された講師から、自然の美しさや島での体験をお話していただきました。

また、小笠原諸島が「東洋のガラパゴス」と称されることから、4年前に訪れたガラパゴス諸島のお話も聞きました。



### ●間伐材を使って楽しい工作をしよう

（小学生と保護者／6月15日）

森とそこに棲む動物の大切なつながりや、森を守るために間伐が必要だということもわかりました。間伐材をノコギリで切ったり、家具作りの過程でできた端材を使って積木作りをしました。



### ●LED照明で快適生活

～LEDを光らせてみよう（一般／6月29日）

LEDの仕組みを学んだ後、白熱電球とLED電球の違いを体験し、さらに、電池とLEDをつなぐ簡単な配線をして光るディスプレイを作りました。



### ●新エネルギーと風力発電機作り

（小学生と保護者／7月6日）

再生可能エネルギーを使った発電についての話を聞いた後、手回し発電機を使って、風車を回す実験やミニカーを走らせる実験を行いました。最後にペットボトルを利用して、風力発電機を作りました。



### ●コラージュで飾る

#### 保温・保冷マグカップ作り

（一般／7月13日）

アートのお話（コラージュはリサイクル?）、デザインのお話（制作のヒント）の後、各自が愛着を持って使える「コラージュマグ」作りに挑戦しました。

自分で持ち込んだマグやタンブラーにコーヒーを入れてくれるお店は結構あります・・・省資源にも



### ●お水の教室～公園でろ過実験をしてみよう

（小学生と保護者／7月27日）

飲める水の貴重さのお話の後、公園でろ過実験をしました。逆さにしたペットボトルに脱脂綿、小石、砂利、砂、落ち葉などで地層を作りました。汚れた水がきれいになって出てきました。



### ●バナナのDNA抽出実験で

#### 生きものの保護について学ぼう

（小学生と保護者／8月10日）

バナナのDNA（遺伝子）を抽出する作業を通して、生きものの仕組みや不思議、自然や生命の大切さを感じてもらうことができました。



### ●夏休みの自由研究にチャレンジしよう

（小学生と保護者／8月12日）

低中高学年向けの資料説明があり、その中からいくつかの実験を行いました。自由研究の参考になったと思います。

### ●ガス管を使ったりリサイクル万華鏡作り

（小学生と保護者／8月20日）

都市ガスについて勉強した後、ガス管万華鏡作りをしました。ガス管はポリエチレン製で、100%リサイクルされているとは驚き！



### 《体験型環境学習講座》

#### 環境に配慮したビルの見学と学研教材で環境学習

（小学生と保護者／7月24日）

学研ビルの中を見学しながら、環境に配慮された設備等についてのお話を聞きました。後半は学研教材を使っての工作で、ソーラー電池でプロペラを回しました。



講座内容の詳細は、環境情報活動センターのホームページ [http://shinagawa-eco.jp/mt\\_kouza/](http://shinagawa-eco.jp/mt_kouza/) でご覧いただけます。

#### しながわECOだより 2014年度Vol.2

発行：品川区都市環境事業部環境課

編集：特定非営利活動法人

エコタウンしながわ

発行日：平成26年9月25日

住所：〒140-8715

品川区広町2-1-36

品川区環境情報活動センター内

TEL/FAX：03-5742-6533

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は、古紙を配合した用紙で作成しています。